

会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和 7 年 8 月 2 5 日

高島市議会議長 河越 安実治 様

会 派 名 真志会

高島市議会議員 1 2 番 磯部 亜希

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が 2 以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号 1 の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に 1 となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 3) 発 言 事 項	高島市長期財政計画の見直しと財政に影響を与える 事柄について問う
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
1. 長期財政計画について 現時点において、高島市長期財政計画は令和 3 年度から令和 1 2 年度で計画されています。この計画は必要に応じて見直すこととなっています。今城市政となって、事業の変更等により事業の方向転換や、必要経費の増大があれば見直しが必要ということになります。あわせて自主財源が減る一方で義務的経費等は増加していきます。公共施設再編計画の進捗具合や、新ごみ処理施設、マキノ小学校の建設、扶助費や人件費等の増加等、今後のことを考えるとしっかり計画して、財政運営について検討をしていく必要があると考えます。本年 3 月の代表質問において令和 7 年度に改訂されるということでしたが、見直しはどのように行われるのでしょうか。	

2. 新ごみ処理施設建設について

新ごみ処理施設整備事業については、規模が大きく、財政に多大な影響を与えるものがあります。しかしながら、現時点においては、建設予定地がどうなるのか、基本計画を見直すかどうか、早期に検討するという状態のまま、はっきりとしたご説明をお聞きしていません。私たち真志会としては、この事業を当初の予定どおり、令和11年度供用開始できるようにしっかりと進めていただきたいと思います。しかし、これだけの事業の計画の根幹とも言える要素が不明確な状態で、造成や搬入路に関わるものを含めた当事業の予算執行されることには矛盾を感じています。

以前の全員協議会では、新ごみ処理施設の建設について、泰山寺地先で建設する場合と現有地である途中谷地先で建て替える場合との経費比較を行った結果、泰山寺地先での建設の方が費用を抑えられるということを確認された、とお聞きしました。ただし、泰山寺地先で行っていくというご明言はありませんでした。いつになったら市民のみなさまにも議会にも明言されるのでしょうか。あわせて基本計画を見直すかどうかの検討は、一体どうなっているのでしょうか。当初予算の執行に影響のないスケジュールで今年度のできる限り早期に結論を出し、市民のみなさまにお知らせするという事だったと思いますが、影響のない時期をすでに過ぎているのではありませんか。

3. 琵琶湖周航の歌資料館について

7月に今津地域で行われた区長会にて、琵琶湖周航の歌資料館を元の場所に戻すというように受け止められる市長のご発言があったとお聞きしました。現在地から再び元の場所に戻すとなると、元の施設を改修するのか、解体して新設するのか、この実現によって費用負担がかかり、財政への影響も多大なるものと考えます。この発言の真意について伺います。